

令和 年度 技術士第二次試験答案用紙

受験番号									
------	--	--	--	--	--	--	--	--	--

●受験番号、技術部門、選択科目、専門とする事項及び問題番号の欄は必ず記入すること。

技術部門	部門
選択科目	
専門とする事項	

II-1-1 PFI 事業と従来型の公共事業の比較と、事業によって期待される効果

← 解答する問題番号（1から4）を点線の枠内に必ず記入すること。
○解答欄の記入は、1マスにつき1文字とすること。なお、英字・数字は1マスに2文字を目安とする。

(1)	P F I 事業と従来型の公共事業の比較と特徴	
比較と特徴として、次の3点があげられる。		
1点目は、財源である。従来型では、公共セクターが直接資金調達するため公共予算に依存するが、PFI事業では、民間事業者が資金調達を行うため、公共予算の節約が可能である①。		
2点目は、運営である。従来型では、計画から運営まで全て公共セクターが担当することで安定してサービスを提供できる。PFI事業では、民間事業者が担当することで、資金の活用やノウハウを導入できる②。		
3点目は、リスク負担である。従来型では、公共セクターが全リスクを負担するが、PFI事業では、主に民間事業者が負担し、公共セクターの負担を軽減することができる③。		

- ① この文は、「AしかしB」という構文になっています。予算に依存することと、節約が可能になることでは反対の意味になっていません。（この文は比較と効果がごちゃ混ぜになっています）。逆接ではなく対比すればよいと思います。→「従来型事業の財源はすべて公的資金であるのに対し、PFI事業の財源は民間資金を活用する。」
- ② これも①と同じですね。比較対象が違う性質のものになっています。運営なので、サービスをフィーチャーすると良いと思います。→「従来型事業は安定してサービス提供ができる一方、PFI事業は民間のノウハウや創意工夫による効率的・効果的なサービス提供ができる。」
- ③ 主に民間が負担するとの表現に違和感があります。リスク分担は、リスクを最もよく管理することができる者が当該リスクを分担するのが基本です。→「PFI事業ではリスクを最もよく管理することができる者が当該リスクを分担する。」

(2) P F I 事業により期待される効果

① コスト削減

民間事業者の資金とノウハウを活用することで、初期投資④や運営コストの削減が期待できる。

② 効率性の向上

市場競争原理により、効率的な社会資本整備が可能であり、迅速な意思決定や技術の導入が容易となる⑤。

③ リスクの分散

財務関連事務や運営リスクを民間事業者に移転することで、公共セクターの負担を軽減し、財政の健全化に寄与する⑥。 以上

④ コストに統一した方が良いでしょう。→「イニシャルコスト」

⑤ 市場競争原理により効率性が上がるのは理解できます。しかし、市場競争原理がなぜ迅速な意思決定や技術導入が容易になることにつながるのでしょうか。説明不足です。

⑥ リスクは、前述の通りリスクを最もよく管理することができる者が当該リスクを分担するのが基本です。リスク負担を軽減するというよりも、事業全体のリスク管理が効率的に行われることが効果ではないでしょうか。また、リスク負担が減ったとしても、リスクが発生しない限りコストも発生しません。よって、財政の健全化という結論も腑に落ちません。